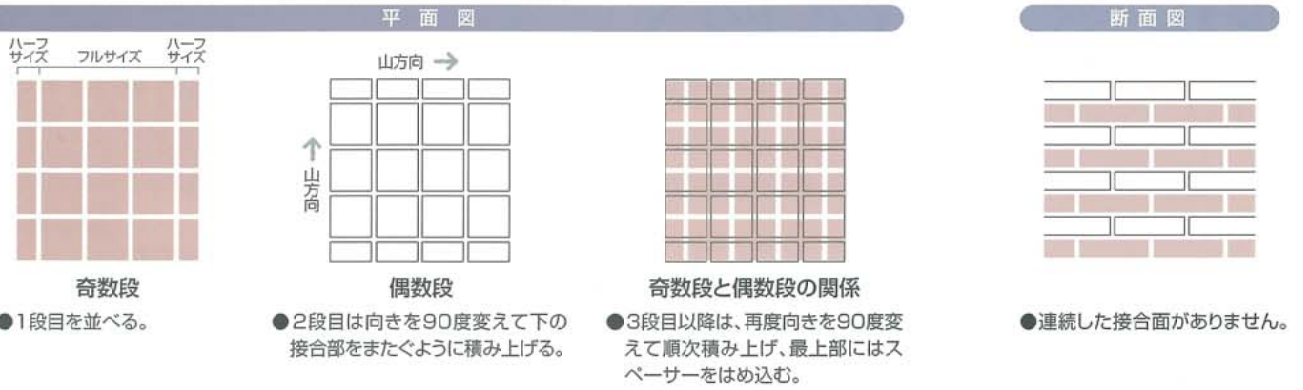
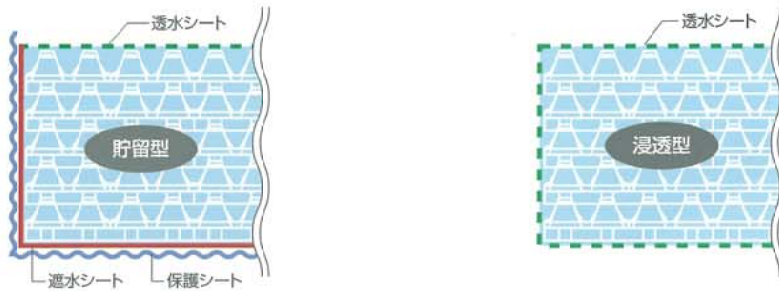


〈積み上げ方法〉



〈雨水貯水槽の構造パターン〉 クロスウェーブを使用した地下貯水システムは、目的に応じて次のような施工パターンがあります。

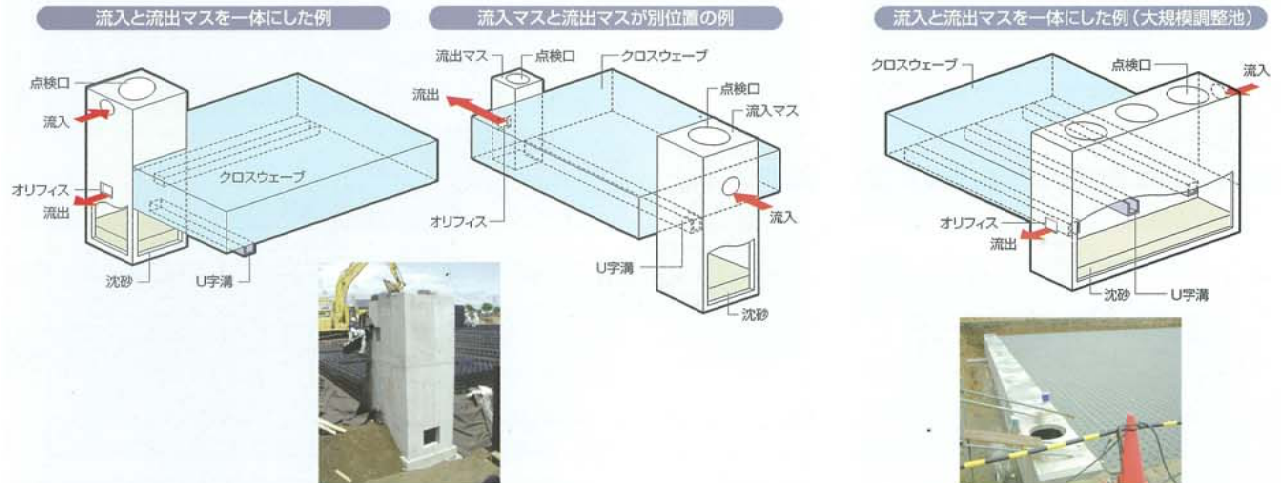


貯水槽内の維持メンテナンスについて

① 貯水槽構造

流入部で沈砂マス等を設置し、雨水をきれいにしてクロスウェーブ貯水槽内に流入させることが基本的な考え方です。メンテナンス方法としては、沈砂マス内の沈殿物を除去します。場合によっては、クロスウェーブ貯水槽の底部にU字溝等を配置し、そのU字溝内をジェット洗浄するような方法をとることも可能です。

貯水槽の設置状況に応じて、適切なメンテナンス方法をご提案します。



② 点検孔

クロスウェーブ貯水槽の数箇所に点検孔を設置し、貯水槽内を点検可能です。

また、逆ジェット洗浄ノズルにより、貯水槽内部の堆積物を手前にかき出し清掃する事も可能です。



点検孔



クロスウェーブ内部



逆ジェット洗浄ノズル



ジェット洗浄実験